

## 三次市教育委員会会議録

1. 日 時 平成26年4月24日(木)  
開会 午後 2時00分  
閉会 午後 5時00分
  
2. 会 場 みよしまちづくりセンター 2階 会議室
  
3. 出席委員 委 員 長 沖 田 稔  
委 員 小 根 森 直 子  
委 員 土 井 純 子  
教 育 長 児 玉 一 基
  
4. 出席職員 教 育 次 長 白 石 欣 也  
学 校 教 育 課 長 稲 倉 孝 士  
教 育 委 員 会 事 務 局 付 課 長 出 口 康 子  
社 会 教 育 課 長 落 田 正 弘  
教 育 総 務 係 長 廣 瀬 恭 子  
社 会 教 育 課 主 任 宮 西 美 裕
  
5. 議事日程
  - (1) 議案第1号 三次市教育奨学金貸付審査会委員の委嘱について(非公開)
  - (2) 議案第2号 三次市社会教育委員の委嘱について(非公開)
  - (3) 議案第3号 三次市学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について(非公開)
  - (4) 議案第4号 三次市立小中学校の学校評議員の委嘱について(非公開)
  - (5) 議案第5号 三次市学校支援ネットワーク地域サポーターの委嘱について(非公開)
  - (6) 議案第6号 三次市就学指導委員会委員の任命について(非公開)
  - (7) 報告1 三次市臨時的任用教員に関する要綱の一部改正について

- (8) 協議 1 「全国学力・学習状況調査」結果の学校別公表について
- (9) 報告 2 三次市学校給食献立検討委員会並びに三次市学校給食用物資及び納入業者選考委員会について（非公開）
- (10) 報告 3 教職員の人事について（非公開）
- (11) 報告 4 三次市小中学校の学校別現状と課題について（非公開）
- (12) 報告 5 平成 26 年度教育施策の概要について
- (13) 報告 6 平成 26 年度主要事業のヒアリングについて

社会教育課長 ただいまから教育委員会会議を開会する。委員長の挨拶をお願いします。

沖田委員長 ー挨拶ー

社会教育課長 委員長に進行をお願いします。

沖田委員長 それでは、これから議事に移るが、本日の議題のうち、議案第 1 号から第 6 号までと協議・報告事項の報告 2 から報告 4 までについては人事案件のため、公開になじまないものと判断する。ついては同会議規則第 16 条第 1 項により非公開にしたいと思うので、皆さんにお諮りする。異議はないか。

委員一同 ー異議なしー

沖田委員長 それでは、協議・報告事項の協議 1，報告 1，報告 5 および報告 6 については公開とし、議案第 1 号から第 6 号までと報告 2 から報告 4 までについては非公開とする。

沖田委員長 続いて、教育長報告をお願いします。

児玉委員 (教育長) まず、学校教育課教育指導係関係については、平成 26 年度が始まり 3 週間経ったが、各学校ではおおむね順調なスタートを切っている。特に新任・転任の校長先生方は熱心に学校経営に取り組んでおられる。

4 月 22 日 (火) に対象者がいない青河小学校と灰塚小学校を除く小学校 22 校、中学校 12 校において全国学力・学習状況調査を適正に実施した。今後、回答状況を分析し、教育指導の充実や学習状況等の改善を図るために、調査結果を活用する取組を進めていきたい。

6 月 10 日 (火) には、広島県が「基礎・基本」定着状況調査を実施する予定であるので、これまで身に着けた学力をしっかりと発揮できるよう、

定着が不十分なところについては各学校に指導を行う。

次に社会教育課関係について報告する。平成26年度の主要事業として、文化振興計画の策定とスポーツ振興計画の策定を予定している。この両計画については、策定にあたり内容について社会教育委員会会議に諮り、意見を踏まえたうえで、教育委員会会議に諮りたいと考えている。

本年度、三次ワイナリー南側に農業交流連携拠点施設を整備し、来年度から供用開始の予定で工事が進められているが、計画地内に古墳が3基存在する。この古墳の調査後に計画地の駐車場となる部分の工事施工が予定されている。この工事に先立ち、教育委員会の指導監督のもと5月の連休明けから民間調査機関に委託して7月末までの予定で発掘調査を実施する計画である。

平成25年度の事業として実施したみよし運動公園陸上競技場トラック等改修事業については、2種公認継続に必要な工事が3月末に完了し、日本陸上競技連盟の審査も無事通過した。総事業費は1億2千643万7千円で、totoの助成金を活用し、建設から20年ぶりにトラックやその周辺が新しくなった。平成26年度は同じくtotoの助成金を活用し、同競技場内のインフィールド（芝生部分）等を整備する計画である。

沖田委員長 古墳は具体的にどの辺にあるのか。

社会教育課長 情報センターの道路を隔てた向かい側にある。

議案第1号 三次市教育奨学金貸付審査会委員の委嘱について  
(人事案件につき非公開)

議案第2号 三次市社会教育委員の委嘱について  
(人事案件につき非公開)

議案第3号 三次市学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について  
(人事案件につき非公開)

議案第4号 三次市立小中学校の学校評議委員の委嘱について  
(人事案件につき非公開)

議案第5号 三次市学校支援ネットワーク地域サポーターの委嘱について  
(人事案件につき非公開)

議案第6号 三次市就学指導委員会委員の任命について  
(人事案件につき非公開)

沖田委員長 続いて協議・報告事項に移る。事務局からの説明を求める。

教育委員会事務局付課長 一三次市臨時的任用教員に関する要綱の一部改正について一

沖田委員長 附則中「公布の日」を「平成16年4月1日」に改めるとあるが、平成26年の誤りではないのか。

学校教育課長 告示には「公布」という言葉を使用しないので、すでにある附則の文言を修正した。

教育委員会事務局付課長 一「全国学力・学習状況調査」結果の学校別公表について一

沖田委員長 公表するかしないかがありきではなく、実施の意義や目的等原点に戻って考える必要がある。最終目標は一人ひとりの子どもの能力を伸ばしていくことである。そのための調査であると捉えている。学校は保護者や地域に対して積極的に公表していくのが筋であると思う。学校はテストの部分だけでなく生活調査や意識調査についても公表すべきであると思う。同時に具体策を講じた結果、子どもたちがどうなったのかという検証結果も公表していくべきではないか。

教育委員会事務局付課長 学校においては、検証・改善の結果のところまで十分公表できていない。即改善できるところから具体的改善していくように期間を決めて検証していくこと、さらには調査について効果的な活用をしていくよう指導していきたい。

土井委員 調査結果を保護者に返されるが、分かりにくい。学校は個々の子どもについて保護者に具体的に説明をしていただきたい。学校だけの取組でなく家庭を巻き込んだ取組が必要である。

小根森委員 各学校は公表するが扱いが小さい。それでは家庭に伝わらない。

土井委員 学校だよりの中に取り組んだ結果等を入れていただけたらと思う。

沖田委員長 問題は一人ひとりへどうフィードバックされているかである。保護者と調査結果に基づいて話ができているのかどうかである。

小根森委員 三良坂小学校等、すばらしい取組をされている学校もあるので、参考にしていきたい。

教育委員会事務局付課長 いただいた提案について、しっかり検討して具体化していきたい。

沖田委員長 「全国学力・学習状況調査」結果の学校別公表は行わず、これまでどおり各学校で公表することとしてよろしいか。

委員一同 一承認一

報告 2 三次市学校給食献立検討委員会並びに三次市学校給食用物資及び納入業者選考委員会について  
(人事案件につき非公開)

報告 3 教職員の人事について  
(人事案件につき非公開)

報告 4 三次市小中学校の学校別現状と課題について  
(人事案件につき非公開)

教育委員会事務局付課長 一平成 26 年度教育施策の概要について一

沖田委員長 小学校国語の広島県トップをねらうとのことだが、国語の力はなかなか上がらない。国語の理想とすべき授業を展開し、他の学校の模範となる体制を作っていただきたい。知と体については数字に表れやすいが徳の部分は数字で把握するのが難しい。徳の目標を達成するためにそれぞれの学校がどうやって行くかが大切になる。

児玉委員(教育長) コア・カリキュラム等をとおして中学校を卒業するときに将来の夢や志が述べられるようになってほしい。

沖田委員長 あわせて高等学校との連携を強めていただきたい。自ら学ぶ力をつけないと子どもは伸びない。そのための取組が必要である。

教育次長 一平成 26 年度主要事業について一

沖田委員長 これをもって本日の会議を終了する。